



## 平成29年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年8月10日

上場取引所 東

上場会社名 油研工業株式会社  
コード番号 6393 URL <http://www.yuken.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 田中 治  
問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長 (氏名) 永久 秀治

TEL 0467-77-2111

四半期報告書提出予定日 平成28年8月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成29年3月期第1四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第1四半期	6,056	△9.6	215	△52.6	△34	—	△37	—
28年3月期第1四半期	6,696	4.0	453	84.2	512	134.8	323	97.3

(注)包括利益 29年3月期第1四半期 △735百万円 (—%) 28年3月期第1四半期 489百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第1四半期	△0.88	—
28年3月期第1四半期	7.53	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
29年3月期第1四半期	35,066	15,480	40.6	335.97
28年3月期	36,366	16,618	41.8	359.18

(参考)自己資本 29年3月期第1四半期 14,224百万円 28年3月期 15,207百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	0.00	—	8.00	8.00
29年3月期	—	—	—	—	—
29年3月期(予想)	—	0.00	—	7.00	7.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	12,500	△12.4	500	△56.9	240	△77.4	140	△79.7	3.31
通期	26,500	△4.3	1,400	△28.0	1,100	△31.8	700	△35.1	16.53

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

## ※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) ー 、 除外 一社 (社名) ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

詳細は、【添付資料】3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有  
② ①以外の会計方針の変更 : 無  
③ 会計上の見積りの変更 : 無  
④ 修正再表示 : 無

詳細は、【添付資料】3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)  
② 期末自己株式数  
③ 期中平均株式数(四半期累計)

29年3月期1Q	45,106,764 株	28年3月期	45,106,764 株
29年3月期1Q	2,767,150 株	28年3月期	2,766,252 株
29年3月期1Q	42,339,756 株	28年3月期1Q	42,930,302 株

## ※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

## ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等は、【添付資料】3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 経営成績に関する説明	P. 2
(2) 財政状態に関する説明	P. 2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	P. 3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	P. 3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	P. 3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	P. 3
(4) 追加情報	P. 3
3. 四半期連結財務諸表	P. 4
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	P. 6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	P. 7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	P. 8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P. 9
(継続企業の前提に関する注記)	P. 9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 9
(セグメント情報等)	P. 9
4. 補足情報	P. 10
海外売上高	P. 10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における世界経済は、米国では堅調な景気が維持されましたが、欧州における英国のEU離脱問題の影響や中国等のアジア新興国の経済減速の長期化懸念などにより、先行きの不透明感が強まりました。一方、わが国経済は、海外経済の低迷と年初からの急激な円高の進行により、今後の景気動向は予断を許さない状況となりました。

このような状況のもとで、当社グループは、中期経営計画「3G (Group Global Growing) Action 2018」を平成28年度よりスタートさせ、グループ全体最適(Group)、海外拠点の強化と対象市場の拡大(Global)、成長を支えるインフラや人財の強化(Growing)を推進の柱に、鋭意、売上と収益の確保にグループを挙げて取り組んでまいりましたが、中国等海外市場での需要の低迷に加えて円高の進行により前年同期に比して為替の影響を大きく受け、当初の予想より厳しい状況で推移いたしました。

当第1四半期連結累計期間の売上高は、60億5千6百万円（前年同期比9.6%減）、営業利益は、2億1千5百万円（前年同期比52.6%減）、為替差損2億3千8百万円の計上により、経常損失は、3千4百万円（前年同期は経常利益5億1千2百万円）、親会社株主に帰属する四半期純損失は、3千7百万円（前年同期は親会社株主に帰属する四半期純利益3億2千3百万円）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末から13億円減少し、350億6千6百万円となりました。主な増減は流動資産では、現金及び預金の増加4億7千万円、受取手形及び売掛金の減少8億2千9百万円、棚卸資産の減少4億2百万円、固定資産では、有形固定資産の減少3億2千7百万円、投資有価証券の減少2億4千6百万円等であります。

負債合計は、前連結会計年度末に比べて1億6千2百万円減少し、195億8千5百万円となりました。主な増減は、流動負債では、支払手形及び買掛金の減少1億4千5百万円、賞与引当金の減少2億2百万円、固定負債では、長期借入金の減少1億7千8百万円等であります。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて11億3千7百万円減少し、154億8千万円となりました。主な増減は、利益剰余金の減少3億7千5百万円、その他有価証券評価差額金の減少1億9千5百万円、為替換算調整勘定の減少4億1千8百万円、非支配株主持分の減少1億5千4百万円等であります。自己資本比率は、前連結会計年度末に比べ1.2ポイント減少し、40.6%となりました。

#### (キャッシュ・フローの状況)

当第1四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は、投資活動、財務活動によるキャッシュ・フローにより減少したものの、営業活動によるキャッシュ・フローにより増加したため、47億2千4百万円（前連結会計年度末比11.0%増）となりました。

営業活動によるキャッシュ・フローの内訳の主なものは、減少要因としては、税金等調整前四半期純損失3千4百万円等、増加要因としては、売上債権の減少5億1千万円、たな卸資産の減少1億2千9百万円等であります。その結果、営業活動によるキャッシュ・フローは10億6千7百万円の収入となり、前年同期に比べ7億4千6百万円収入が増加しております。

投資活動によるキャッシュ・フローの内訳の主なものは、有形固定資産の取得による支出1億7百万円等あります。その結果、投資活動によるキャッシュ・フローは1億1千6百万円の支出となり、前年同期に比べ3千6百万円支出が増加しております。

財務活動によるキャッシュ・フローの内訳の主なものは、短期借入金純増額1億4百万円、長期借入金の返済による支出1億9千5百万円、配当金の支払いによる支出2億3千6百万円等あります。その結果、財務活動によるキャッシュ・フローは3億9千2百万円の支出となり、前年同期に比べ5億6千2百万円支出が増加しております。

当社は、取引銀行4行とシンジケーション方式のコミットメントライン契約を締結しており、コミットメントの総額は40億円、当第1四半期連結会計期間末のコミットメントラインの借入未実行残高は26億2千万円となっております。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後の見通しにつきましては、中国等新興国経済の減速の影響、為替の動向等、先行きは依然として不透明な状況にあります。斯かる事業環境の中、当社グループとしては、新中期経営計画の達成に向けて、国内や海外における新規市場の開拓、国内外の生産分担機能の強化と品質の向上、一層の原価低減、固定費の削減を推進し、売上と利益の向上に努めてまいります。

平成29年3月期第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想につきましては、平成28年5月12日に公表しました業績予想を修正し、第2四半期連結累計期間は、売上高125億円、営業利益5億円、経常利益2億4千万円、親会社株主に帰属する四半期純利益1億4千万円とし、通期は、売上高265億円、営業利益14億円、経常利益11億円、親会社株主に帰属する当期純利益7億円としております。詳細につきましては、本日(平成28年8月10日)公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

なお、業績予想は、現時点において入手可能な情報に基づき判断したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

### (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

### (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(税金費用の計算)

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

### (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を当第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

なお、この変更による当第1四半期連結累計期間の四半期連結財務諸表に与える影響額は軽微であります。

### (4) 追加情報

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を当第1四半期連結会計期間から適用しております。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	4,508,206	4,979,090
受取手形及び売掛金	10,911,129	10,081,437
有価証券	8,383	6,884
商品及び製品	3,919,552	3,944,988
仕掛品	1,000,701	1,057,203
原材料及び貯蔵品	3,309,573	2,825,522
その他	845,476	854,297
貸倒引当金	△154,264	△147,935
流動資産合計	24,348,757	23,601,489
固定資産		
有形固定資産	7,468,716	7,141,257
無形固定資産	490,817	475,385
投資その他の資産		
投資有価証券	2,428,420	2,182,415
その他	1,641,708	1,677,362
貸倒引当金	△11,513	△11,513
投資その他の資産合計	4,058,615	3,848,264
固定資産合計	12,018,150	11,464,907
資産合計	36,366,907	35,066,396
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,023,677	4,878,097
短期借入金	3,725,541	3,684,944
1年内返済予定の長期借入金	794,423	779,503
未払法人税等	7,113	—
賞与引当金	404,029	201,811
その他	1,364,994	1,755,051
流動負債合計	11,319,779	11,299,408
固定負債		
長期借入金	4,158,411	3,980,395
退職給付に係る負債	3,943,149	3,983,061
環境対策引当金	6,970	6,970
資産除去債務	4,405	4,415
その他	315,541	311,210
固定負債合計	8,428,478	8,286,052
負債合計	19,748,257	19,585,461

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,109,101	4,109,101
資本剰余金	3,880,678	3,880,678
利益剰余金	7,295,071	6,919,186
自己株式	△690,007	△690,142
株主資本合計	14,594,843	14,218,823
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	505,222	309,299
為替換算調整勘定	461,285	42,525
退職給付に係る調整累計額	△353,597	△345,732
その他の包括利益累計額合計	612,910	6,092
非支配株主持分	1,410,896	1,256,019
純資産合計	16,618,650	15,480,935
負債純資産合計	36,366,907	35,066,396

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)
売上高	6,696,038	6,056,279
売上原価	4,758,468	4,508,857
売上総利益	1,937,570	1,547,422
販売費及び一般管理費	1,483,767	1,332,234
営業利益	453,802	215,187
営業外収益		
受取利息	9,148	6,206
受取配当金	27,153	21,052
持分法による投資利益	—	1,207
為替差益	61,017	—
その他	20,246	11,955
営業外収益合計	117,566	40,422
営業外費用		
支払利息	57,105	50,298
為替差損	—	238,050
その他	1,367	2,108
営業外費用合計	58,472	290,458
経常利益又は経常損失(△)	512,896	△34,848
特別利益		
投資有価証券売却益	5,916	—
特別利益合計	5,916	—
特別損失		
投資有価証券売却損	4,931	—
特別損失合計	4,931	—
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前 四半期純損失(△)	513,881	△34,848
法人税等	160,111	△2,412
四半期純利益又は四半期純損失(△)	353,770	△32,435
非支配株主に帰属する四半期純利益	30,573	4,725
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会 社株主に帰属する四半期純損失(△)	323,197	△37,160



## 四半期連結包括利益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	353,770	△32,435
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	152,459	△195,922
為替換算調整勘定	△16,215	△514,863
退職給付に係る調整額	△678	7,864
その他の包括利益合計	135,565	△702,920
四半期包括利益	489,335	△735,356
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	459,073	△643,978
非支配株主に係る四半期包括利益	30,262	△91,378

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	513,881	△34,848
減価償却費	264,304	269,958
貸倒引当金の増減額(△は減少)	279	532
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	41,967	54,879
受取利息及び受取配当金	△36,302	△27,258
支払利息	57,105	50,298
為替差損益(△は益)	900	11,053
売上債権の増減額(△は増加)	21,062	510,901
たな卸資産の増減額(△は増加)	△554,542	129,368
仕入債務の増減額(△は減少)	507,830	73,435
その他	△39,179	159,094
小計	777,307	1,197,414
利息及び配当金の受取額	35,575	32,466
利息の支払額	△74,689	△50,951
法人税等の支払額	△416,662	△111,246
営業活動によるキャッシュ・フロー	321,530	1,067,682
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△303,582	△107,502
投資有価証券の売却による収入	47,126	-
貸付金の回収による収入	704	322
その他	176,130	△9,243
投資活動によるキャッシュ・フロー	△79,620	△116,423
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(△は減少)	1,008,606	104,789
長期借入金の返済による支出	△155,879	△195,000
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	△351,948	-
自己株式の取得による支出	△485	△135
配当金の支払額	△206,438	△236,102
非支配株主への配当金の支払額	△91,935	△63,499
その他	△31,754	△2,070
財務活動によるキャッシュ・フロー	170,164	△392,019
現金及び現金同等物に係る換算差額	10,399	△89,840
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	422,474	469,399
現金及び現金同等物の期首残高	4,861,113	4,255,437
連結除外に伴う現金及び現金同等物の減少額	△305,907	-
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,977,680	4,724,836

## (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

セグメント情報

I 前第1四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年6月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	日本	アジア	ヨーロッパ	計		
売上高						
外部顧客への売上高	3,333,230	3,259,768	103,039	6,696,038	—	6,696,038
セグメント間の内部 売上高又は振替高	984,416	324,402	—	1,308,819	△1,308,819	—
計	4,317,647	3,584,171	103,039	8,004,858	△1,308,819	6,696,038
セグメント利益又は セグメント損失(△)	199,780	181,418	△8,245	372,953	80,848	453,802

(注) 1 調整額の主なものは、セグメント間取引消去であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整をおこなっております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年6月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	日本	アジア	ヨーロッパ	計		
売上高						
外部顧客への売上高	3,215,838	2,756,513	83,927	6,056,279	—	6,056,279
セグメント間の内部 売上高又は振替高	717,596	145,489	—	863,085	△863,085	—
計	3,933,434	2,902,003	83,927	6,919,365	△863,085	6,056,279
セグメント利益又は セグメント損失(△)	29,342	130,463	△86	159,719	55,468	215,187

(注) 1 調整額の主なものは、セグメント間取引消去であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整をおこなっております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

## 4. 補足情報

## 海外売上高

前第1四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年6月30日)

	アジア	北米	ヨーロッパ	その他の地域	計
I 海外売上高(千円)	3,520,108	109,046	92,310	40,000	3,761,465
II 連結売上高(千円)					6,696,038
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	52.6	1.6	1.4	0.6	56.2

(注) 1 国又は地域の区分は地理的近接度によっております。

2 本邦以外の区分に属する主な国又は地域

(1) アジア……中国、台湾、インド、韓国、タイ

(2) 北米……アメリカ

(3) ヨーロッパ……イギリス

当第1四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年6月30日)

	アジア	北米	ヨーロッパ	その他の地域	計
I 海外売上高(千円)	2,734,051	82,233	103,861	26,768	2,946,914
II 連結売上高(千円)					6,056,279
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	45.1	1.4	1.7	0.5	48.7

(注) 1 国又は地域の区分は地理的近接度によっております。

2 本邦以外の区分に属する主な国又は地域

(1) アジア……中国、台湾、インド、韓国、タイ

(2) 北米……アメリカ

(3) ヨーロッパ……イギリス